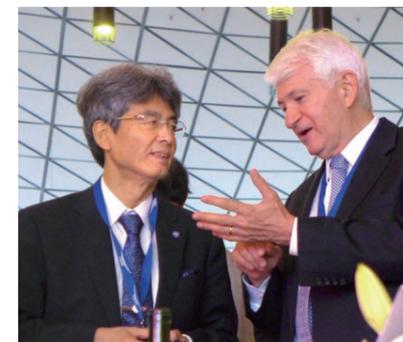


# 世界 適 塾



## 総長メッセージ

### 物事の本質を見極め 調和ある多様性を創造

21世紀のグローバル社会において大学に求められている新たな役割は、「学問による調和ある多様性の創造」であると考えます。地球上には、言語、慣習、文化、民族、宗教、政治、国家など様々な多様性が存在します。人類の発展はこの多様性によって支えられてきました。一方で多様性が生み出す様々なコンフリクトはグローバル社会においては障壁となり、紛争や戦争を引き起こすことすらあります。大学は学問という人類共通言語を有しています。学問はスポーツや芸術、あるいは経済活動等と並んでこの障壁を乗り越える大きな力となります。学問を介する人と人との交流により、多様性の維持とそれが生み出す障壁の克服という、相反することの両立が可能となります。大阪大学は学問の府として、「物事の本質を見極め調和ある多様性を創造」することにより、21世紀のグローバル社会に大きく貢献していきます。

大阪大学総長 平野俊夫

